

中沢小学校合唱団 NHK全国学校音楽コンクール 関東甲信越ブロックで銅賞受賞!

中沢小合唱団は8月7日(水)に第91回神奈川県コンクール(相模女子大学グリーンホールで開催)に出場し金賞を受賞しました。これによって5年ぶりに(12回目)神奈川県代表として関東甲信越ブロックコンクールに出場することが決まりました。関東甲信越ブロックコンクールでは、9地区から14校の優勝校が出場し、神奈川県コンクールはその地区の一つです。第91回関東甲信越ブロックコンクールは9月8日(日)に大宮ソニックシティで開催され、中沢小合唱団は銅賞を受賞しました。子どもたちの大きな自信に繋がったと申します。指揮の久保宏之先生、伴奏の館山圭子先生はじめ、日頃からサポートしてくれた学校関係者、保護者会の皆さん、ありがとうございました。

また、中沢小合唱団はこの後、12月28日(土)に行われる「B5子ども音楽コンクール」にも神奈川県代表として参加することが決まっております。ご活躍をお祈りしています。

▶中沢小合唱団は銅賞を受賞しました



5年ぶりに12回の関東甲信越ブロックに出場!



◆編集・発行 二俣川ニュータウン連合町内会 二俣川ニュータウン地区社会福祉協議会

2024(令和6)
10月19日発行

祭りの力で、人がつながる、街がつながる。

7月27日(土)、第48回ニュータウン夏祭りが開催されました。やはり日本の夏といえは夏祭り! 最高気温が36度を越す猛暑の中、2,500人以上の皆さんにご来場いただき、会場の中沢小学校校庭が一杯になる盛況でした。

浴衣姿の子どもたちあり、家族連れあり、中沢小学校の卒業生と思われるグループあり。あまりの賑わいにお店の順番待ちの列が交差してしまっ少し混乱する場面も。途中、雷雲接近との情報もあって心配されましたが、幸い雨が少し少しい程度で済んでいます。

夕方からのアトラクションは旭中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏と盆踊り、いずれも伝統的な曲に加え比較的新しいヒット曲も取り入れられていて、幅広い年代の皆さんが楽しめました。そして会場が暮色に包まれると大抽選会。旅行券・牛肉・メロンなど豪華賞品をめぐって当選発表に息をのみ、次いで溜息が会場にあふれる…。おなじみの楽しい時間ですね。ここで嬉しい話を二つ紹介させていただきます。中沢小学校の卒業生と思われる皆さんが、夏祭りの幕が閉じた後のひとときをグループで過ごされている姿がありました。夏祭りが旧交を温める機会にもなっていないか、すくく嬉しいことです。

もう一つは多くの来場者の皆さんがゴミを持ち帰ってくださったこと。「サッカーW杯サポーターのように」とのお願いに応えていただけた形です。

さて、7月下旬開催を恒例としてきたニュータウン夏祭りですが、熱中症警戒アラートが連日発令される時期は外そうとの声もあるため、検討を予定しています。詳しくは後日別途お知らせします。

最後になりましたが、夏祭りの開催にご協力いただいた多くの皆さん、本当にありがとうございました。

<ご協力いただいた皆さん>(順不同、敬称略)

各町内会、スポーツ推進委員連絡協議会、青少年指導員連絡協議会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、消費生活推進委員会、家庭防災委員会、消防団、保健活動推進委員会、環境事業推進委員会、チョコットしえんたい、中沢サッカースクール、中沢ヤンキース、中沢ミニバスケットボールクラブ、中尾剣道クラブ、パンパーキッズ、成人女子ソフトボールチーム、櫻井造園土木業(株)、南大翔、中沢小学校、旭中学校、旭中学校吹奏楽部、その他協賛アトラクションにご協力くださった方々



お持ちかた「大抽選会」、賞品は旅行券、牛肉、他多数



旭中学校吹奏楽部による素敵な演奏です



皆さんのご協力で、ごみの分別回収ができました

地域包括支援センターは



皆さんの健康面や生活全般のさまざまなお困りごと、心配ごととの相談窓口です。お気軽に、相談ください。



家族に認知症の症状が出てきた	家事や日常の生活、買い物が困難になってきた
日常のゴミ出しがつらくなってきた	老後の生活が心配
体力・筋力が弱ってきてしまった	近所に住む方について心配なことがある
ホームヘルパーさんを頼みたい	介護保険サービスのことが知りたい、手続きを教えて

相談・お問い合わせ

〇地域包括支援センター

- ①谷(北部第3町内会の一部)を除く地区にお住まいの方
今宿地域ケアプラザ ☎392-0308
- ②谷(北部第3町内会の一部)にお住まいの方
笹野台地域ケアプラザ ☎367-2330

必要に応じて



- ・民生委員児童委員
- ・区役所
- ・ホームヘルパー事業者など



吉田彩乃さん、おめでとうございます。パリ2024パラリンピック 8位入賞！



吉田彩乃さんはニュータウン地区在住で、中沢小と旭中の卒業生です。現在17歳の高校生。障害をお持ちですが、自分の出来ることを最大限伸ばすことを目標に、日々、車いす陸上競技の厳しい練習を行い、自宅でもトレーニングを続けています。

8月28日から始まったパリ2024パラリンピック競技大会で、彩乃さんは陸上競技100メートル車いすに入賞、8位入賞を果たしました。日々の努力が入賞に繋がりました。おめでとうございます。これまでの道のりは決して平坦ではなかったと思います。早速、彩乃さんに競技にかける想いをお聞きました。

<車いす陸上競技に興味を持ったきっかけ>

小学5、6年生の頃にワールドトライアスロン・パトライアスロンプログラム横浜大会キッズプログラム「この記憶者」に参加し、選手の方たちのキラキラと輝く姿に感動し、自分もこんなふうになりたいという心から思ったことがきっかけで、この競技を始めました。

<普段の練習はどう取り組んでいますか>

練習頻度は週6回で、週2、3回の競技場での練習に加え、自宅では競技用車いすのローラー台を使って練習しています。

<今回のパリ2024パラリンピックに出場して思うこと>

過去最高のパフォーマンスを発揮して自己ベストを更新する、という目標を達成することはできませんでした。今の自分のできることは全てやり切ることができたと感じています。

今の自分の実力、位置を確かめる、財産となる本当に良い経験をすることができました。会場の熱気、あの素晴らしい大歓声に包まれながら走るの、人生初の経験で、ゴール後の感動ったあの感動を1カ月以上経った今でも、そしてこれからも忘れな



競技用車いすで疾走する吉田彩乃さん

パリ2024パラリンピックのオブジェと吉田彩乃さん

とはできません。「自分はこのために生まれてきたんだ」と心から思った瞬間でした。人生で一番充実して、一番幸せな時間を過ごすことができました。今回パリパラリンピックという舞台上に立てたことで、「速くなりたい、強くなりたくない」という思いがより一層強くなりました。

<今後の抱負を聞かせてください>

4年後、心身ともに大きく成長した姿で、パラリンピックという舞台上にまた戻ってこれるように、4年後、8年後には世界と戦える自分になれるように、これからもう一日一日を大切に、日々努力を積み重ねていきたいと思っています。パトライアスロンの選手の姿が、当時の自分に、「かっこいい!」と感銘を与え、希望の光となったように、将来は、私の走っている姿を見た自分と同じ境遇の子供たちに、あの頃の自分のような気持ちになってもらえる日が来るよう、そして勇気や希望を与えられる存在になれるように、これからも努力していきます!

吉田彩乃さんのこれまでの戦績

- 杭州2022アジアパラ競技大会 100m 4位
- 神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会 100m 5位、800m 7位
- パリ2024パラリンピック競技大会 100m 8位入賞

敬老のつどいを開催。素晴らしい演奏に感動の一日

9月28日(土)、旭中学校体育館において連合町内会と地区社協の共催による「敬老のつどい」が開催されました。準備には地域の関係者、旭中の生徒さん、ジュニアボランティアの児童など、総勢120名のご協力を得て、ご招待した高齢者の方々(205名)をお迎えすることができました。準備作業を担っていただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。オープニングは旭中吹奏楽部による「パレエの情景」「海兵隊」となりのト

ロの演奏です。主催者や来賓のあいさつ後は、中沢小合唱団が送き通った声で「With You Smile」がわたただけだよへんじやない「天空歌」「ふると」を聴かせてくれました。さらに今回は、横浜国立大学民謡研究会合唱団(みんけん)にお願いして「太鼓と民謡のパフォーマンス」を披露いただきました。ご招待した皆さま、楽しんでいただけたでしょうか。これからもお身体を大切に元気で過ごして下さい。



榎南紀子地区長が来賓の代表としてご挨拶



旭中学校吹奏楽部(部員38名)によるオープニングの演奏 指揮は武田理沙先生



中沢小合唱団 指揮は久保宏之先生 伴奏は館山圭子先生

横浜国大みんけんによる太鼓と民謡のパフォーマンス

このたびの「敬老のつどい」で、ご招待したお一人が会場に敷いたシートにつまずいて怪我する事故が発生してしまいました。この事故は開催した私ども連合町内会・地区社協の責任であり、ここにお詫び申し上げます。今後このような事故が発生しないよう、対策を進めます。